

技術科（２学年）

週時間数 ２時間（後期）

１ 学習の手引き

使用教材	・教科書 ・ノート ・タブレット ・定規（三角定規・分度器・コンパス・直定規）	持ち物	・教科書 ・ノート ・タブレット ・定規（三角定規・分度器・コンパス・直定規）
学習の進め方	学校 ・実験や調査活動から生活や社会で使われている技術を調べたり、考えたりしてみましょう。 ・ものづくりを通して生活に必要な技術の知識・技能を深めましょう。 ・生活や社会を便利にするためにどのような工夫がされているか考え、実践してみましょう。 家庭 ・各授業のまとめ（課題）に取り組みましょう。 ・実際に授業で学習した内容を家庭で実践したり、調べたりしてみましょう。		

２ 学習の内容

学期	月	題材（学習する時間）	学習内容	備考（評価のもの）
二学期	10月	・エネルギー変換に関する技術（21時間）	・エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み ・エネルギー変換の技術による問題解決 ・社会の発展とエネルギー変換の技術	・テスト ・作品 ・授業のまとめ ・レポート ・授業の取り組み
	11月			
	12月			
		＜冬休み＞		
三学期	1月	情報に関する技術 ・計測・制御のプログラミングによる問題解決（14時間） ・社会の発展と情報の技術（2時間）	・計測・制御システムとは ・問題の発見、課題の設定 ・計測・制御システムの構想 ・計測・制御システムのプログラムの制作 ・問題解決の評価、改善・修正 ・情報の技術の最適化 ・これからの情報の技術	・授業のまとめ ・プログラム ・レポート ・授業の取り組み
	2月			
	3月			

３ 評価の観点と内容・方法

観 点	内 容	方 法
知識・技能	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身につけ、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	・授業でのまとめ ・テスト問題 ・作品の完成度
思考・判断・表現	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を解決し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	・テスト問題 ・授業でのまとめ ・作品についての思考 ・まとめレポート
主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善して、技術を工夫し創造しようとしている。	・課題への取り組み ・まとめレポート ・授業の取り組み